

# 天災は忘れた頃にやってくる

## ～避難・防災訓練～

10月24日（木）午後、「丹後地方に震度7以上の地震が発生し、その後校舎内から出火し、延焼の恐れがあるため」という想定で、避難訓練を行いました。火災発生ベルが鳴り続ける中、240名の生徒と教職員が静かにかつ素早く行動し、約6分間で体育館への避難を完了しました。その後、京丹後市消防本部久美浜分署の吉岡さんから指導・講評をいただきました。

あいにくの雨で、消火器・救助袋使用訓練・放水訓練は実施できませんでしたが、いつ起こるかも知れない自然災害（地震・火災・水害など）に備え、いろいろなことを想像し、行動をシミュレーションすることは非常に大切なことです。今日のことを教訓に万に備えたいと思います。

京丹後市消防本部久美浜分署の職員の方々、御指導ありがとうございました。

